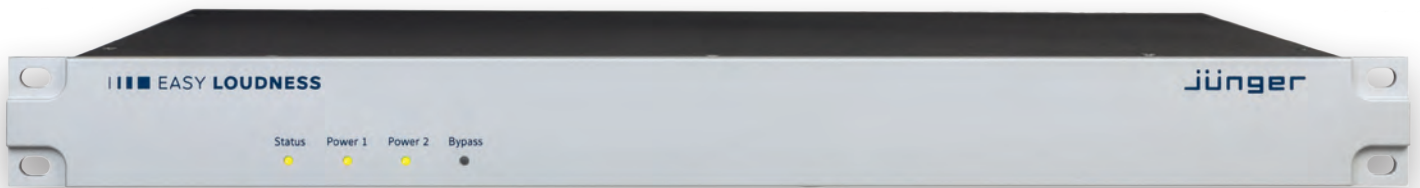
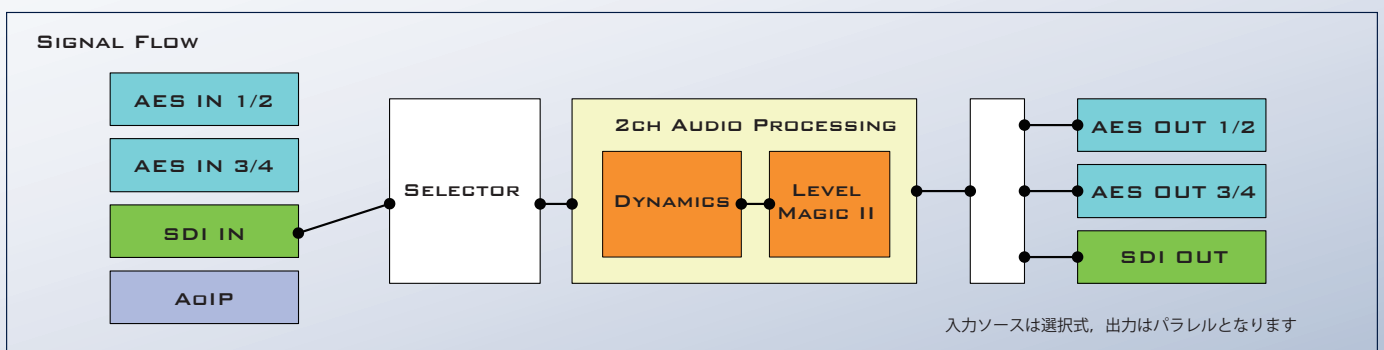


jünger

EASY LOUDNESS DUAL STEREO LEVEL MAGIC™ AUDIO PROCESSOR

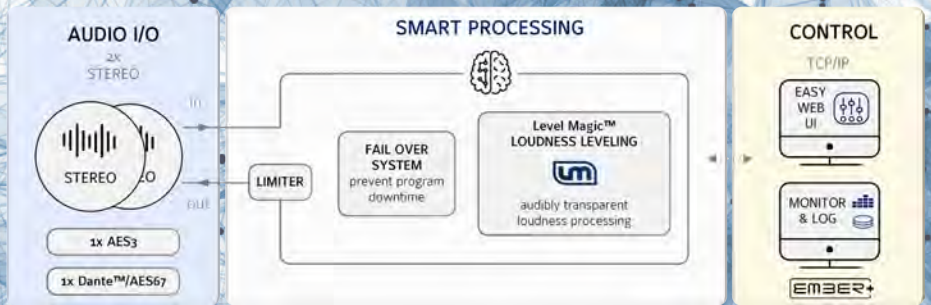


- 簡単操作が好評な Jünger 独自の Level Magic II™ プロセッサー搭載
- ITU-R 1770-2 対応ラウドネス・コントロール
- 内部オーディオ・プロセッシングは“2ch (ステレオ)” 限定
- 鉄壁のピーク・リミッター
- AES I/O インターフェイスを標準搭載 (BNC 75 Ω /XLR3 110 Ω切替)
- 3G 対応 SDI インターフェイスを標準搭載
- 外部シンク機能搭載 (WORD/AES/BB/Tri-Level)
- PC 上の汎用ウェブ・ブラウザからの設定・制御
- 別売リモート・コントローラー X*AP RM1 からの設定 / 制御
- GPI インターフェイスを備え、プリセット切替などの外部制御が可能
- パワー・サプライを2基搭載
- 電源断時のリレー・バイパス機能あり
- Spectral Signature™ ライセンスには非対応



AoIP オプション

EASY LOUDNESS DUAL STEREO LEVEL MAGIC™ AUDIO PROCESSOR



概説

ステレオ放送と制作に最適な本機は、毎日どんな番組であっても、音声レベルとラウドネスを確実に自動的な管理下に置くために開発されました。

本機はLevel Magic™ラウドネス制御やフェイルオーバー切り替えやDante™/AES67 また AES から信号を受ける2つの独立したステレオ・プログラム用のトゥルー・ピーク・リミッティングを特長とします。

Level Magic™

独自のマルチループ制御原理に基づくLevel Magic™アルゴリズムはカラーレーションやポンピングや歪みなどのないクリアーで高音質な適応的広帯域ラウドネス制御を提供します。Level Magic™はユーザーが操作する場面が最小限になるように設計されており、設定を簡単に行うことができます。Level Magic™はITU-R BS.1770規格に基づく現行のあらゆる放送音声ラウドネス勧告、ならびにATSC A/85やARIB TR-B32, Free TV OP-59, Portaria 354, EBU R128等の規格に適合します。

フェイルオーバー

フェイルオーバー・システムを内蔵した本機は万が一メイン・フィードが途絶した場合にバックアップの信号経路に切り替えることができます。AESステレオ入力をDante™/AES67信号が途絶した場合のフォールバック入力として使用できます。

使い易い新ウェブ・コンフィギュレーション

ウェブ・ブラウザ・ベースのインターフェイスによってネットワーク内のどこからでも簡単に直感的なセットアップとコンフィギュレーションが行え、簡単操作を実現します。参照やタッチスクリーンやタブレットやスマートフォンのアクセス用に特別に作られた専用Mobile UIのためにメーター表示と計測を画面上で利用できます。

ラウドネス測定とロギング

地域の規制に適應するために、ラウドネスとトゥルー・ピーク・レベルはウェブ・ブラウザ・インターフェイスから直接計測・監視できます。同時に全データはイーサネットを介してJ*AM測定/ロギング・ソフトウェア(別売ライセンス)に伝送され、包括的なファイル・ロギングやリアルタイムの監視、オフラインでの分析に使われます。

物理インターフェイス

本機は最大8音声チャンネル(例えばメイン・フィードとバックアップ・チャンネル)用に、ネットワーク制御とローカルなルーティング機能を持つDante™/AES67インターフェイス(オプション)を備えています。また、XLRおよびBNC(AES3id)コネクタを用いたステレオAESインターフェイスも搭載されています。

システム・セキュリティ

デュアル・リダンダント電源ユニットや同期ソース自動切替、停電時バイパス・リレー、SNMP監視を備えた本機は運用の安全度を高く確保します。

システム統合

全システム・パラメーターはEmber+™制御プロトコルを介してリモート・コントロールできますので、どの放送自動化システムも本機を制御・視覚表示可能です。スナップショット機能は、GPIやネットワークやフィジカルなホットキー(別売のX*AP RM1)によってプリセットを簡単に素早く読み込みできるように開発されたものです。



オプションのX*AP RM1 リモート・パネル

お問い合わせ・デモンストレーションのご依頼は

OTARITEC オタリテック株式会社